



RIMS-IMI合同談話会

2018年3月26日(月) 14:30-17:00
IMIオーデトリウム(ウエスト1号館D棟4階413号室)

講演1 14:30-15:15

阿部 拓郎(九州大学マス・フォア・インダストリ研究所)

タイトル: 超平面配置の対数的ベクトル場と自由性について

対数的ベクトル場は多様体中の因子に対して定義される反射層である。齋藤恭司氏による導入以来、様々な分野において対数的ベクトル場は研究され、重要な役割を果たしている。超平面配置においてそれは主要な研究テーマの一つであり、寺尾宏明氏らにより、代数・代数幾何・トポロジー・組み合わせ論・表現論が交差する興味深い研究対象へ成長した。本講演では対数的ベクトル場とその自由性についての歴史を概観した上で、吉永正彦氏や講演者による自由性研究の近年の進展を説明する。

講演2 15:45-17:00

岸本 展(京都大学数理解析研究所)

タイトル: 高階項を持つ非線形シュレディンガー方程式の解析

光ファイバー中のパルスの伝播や渦糸の運動のモデルとして現れる非線形シュレディンガー方程式は、分散型と呼ばれるクラスの非線形偏微分方程式の典型例である。本講演では、高階の分散項と非線形項を摂動として加えた方程式を考え、初期値問題の適切性や、摂動パラメータをゼロにする極限での解の収束に関する結果を紹介する。

懇親会 18:30-

参加希望者は数理・IMI秘書室 笹栗

(内線4401, sasaguri@imi.kyushu-u.ac.jp)までご連絡ください。

※談話会の前13:30からIMIオーデトリウム向かいの研修室2(412号室)にてRIMS-IMI連携懇談会を開催いたします。